

高信頼性ICタグ

「光り玉」の誕生

名前も艶やかな「光り玉」。2020年東京オリンピックみたいです。レーザーを当てると美しく光ります。

「光り玉」同士で通信しますから一瞬のうちに美しいイルミネーションや画像がワイヤレスで実現できます。

「光り玉」は(株)R&Vの宇佐美光雄が光ることを特徴とする新しいデバイスを作りたいというところから誕生しました。

光ることは綺麗ですし人間にとってとても分かりやすく魅力的です。宇佐美光雄は発明200件ほどありますが、どれも基本的に分かり易いものです。

技術は分かり易くなければならないという宇佐美光雄の信念に基づいています。